

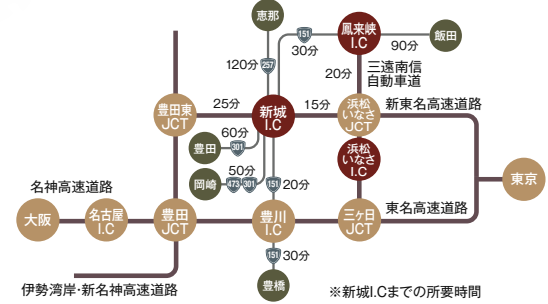
# SHINSHIRO・OKUMIKAWA OKUHAMANAKO TOURIST INFORMATION GUIDE



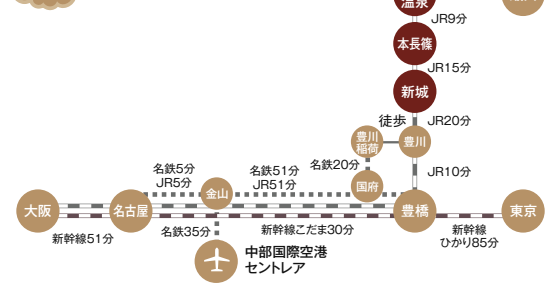
- 名古屋から 約55分
- 東京から 約2時間30分
- 大阪から 約2時間20分



## お車をご利用の場合



## 鉄道をご利用の場合



**新城市観光協会**  
お問い合わせ 〒441-1692 愛知県新城市長篠字下り箴 1-2  
TEL 0536-32-0022 FAX 0536-32-2111  
URL <http://shinshirokankou.com>

発行：新城市観光協会 2016.11

# 三河・遠江の国境

## 井伊直虎(次郎法師)

直虎は遠州井伊谷(浜松市北区)の領主井伊直盛のひとり娘として生まれました。直盛のいとこ亀之丞を婿として迎える予定でしたが、謀反の疑いにより亀之丞は信州に身を隠すこととなりました。その消息を知らない直虎は龍潭寺で出家し、次郎法師と名乗りました。後に亀之丞は井伊谷に帰郷しますが、出家した直虎との婚姻は叶いませんでした。亀之丞は直盛の養子として直親と名乗り、家臣の娘を妻に迎えました。桶狭間の戦いで父直盛が戦死し、家督を継いだ直親も今川氏の家臣により討ち取られると、次郎法師から直虎と名を改め井伊谷城の城主となり、優れた政治手腕を発揮しました。しかし、井伊領の実権が小野但馬守に移ると、直虎は直親の子、虎松(後の直政)と共に命を狙われる立場となりました。

## 虎松と鳳来寺

命を狙われた直虎と虎松は、城を出て龍潭寺に身を寄せました。しかし、龍潭寺にも危険が及んでいることを察した直虎は、南溪和尚の進言もあり虎松を鳳来寺に預けることを決意しました。鳳来寺は、古くから「殺生禁断の地」として知られており、平安末期には源頼朝が3年間匿われた場所でもあります。こうして8歳から14歳まで鳳来寺で過ごした虎松は、寺の僧侶達によって武将として必要な教養を学びました。

## 直政の活躍

15歳になった虎松は、徳川家康に仕官し万千代と名を改めました。武田討伐の戦いで頭角を現し、直政と名を改め、徳川家では異例の出世を遂げます。勇猛で知られた武田武士団を「井伊の赤備え」として従え、徳川四天王のひとりとして活躍しました。関ヶ原の戦いで功績を認められた直政は、家康から佐和山城18万石を拝領し、彦根藩の基礎を築きました。井伊家は江戸幕府譜代として栄え、幕末には大老井伊直弼を輩出します。



鳳来寺本堂



紺系威本小札胴丸 (井伊直平・直宗・直盛・直親・次郎法師直虎所用) 写真協力：井伊美術館蔵



井伊直虎所用脇差 兼友 写真協力：井伊美術館蔵

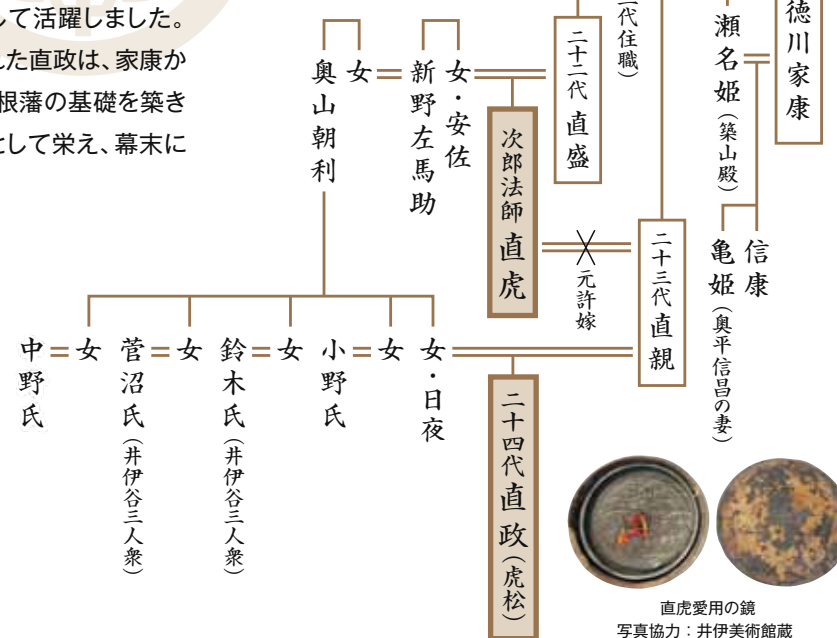


左より井伊直親、直虎、直虎の母の墓です。



次郎法師と虎松 ©光山房

## 井伊家家臣の強い絆



直虎愛用の鏡 写真協力：井伊美術館蔵

# 井伊谷三人衆

井伊谷三人衆は、いずれも新城、奥三河地域の城主で井伊家の家臣です。徳川家康の遠州侵攻の際、徳川方の家臣となり、宇利から陣座峠を下り遠州までの道案内を引き受けました。このことを契機として、井伊家は今川氏から徳川氏の家臣となりました。天正3年(1575年)に井伊直政が徳川家康に仕えることとなると、井伊家の重臣として直政に仕え、様々な功績を残しました。



鈴木家

鈴木重時  
柿本城主  
(新城市下吉田)



近藤家

近藤康用  
宇利城主  
(新城市中宇利)



菅沼家

菅沼忠久  
都田城主  
(浜松市北区都田町)

## 三方原の戦い

元亀3年(1572年)に遠江国数知郡の三方原(浜松市北区三方原近辺)で繰り広げられた合戦。武田信玄軍(2万5千人)と徳川家康、織田信長らの連合軍(1万1千人)が激突し、徳川軍は武田軍に大敗を喫した戦いとして知られています。また、この前哨戦となった仏坂の戦いには井伊家も出陣し、井伊谷三人衆も活躍しました。仏坂の戦いでの戦死者を弔うため、古戦場近くには、ふろんぼ様が祀られています。

## 長篠・設楽原の戦い

天正3年(1575年)、三河国長篠城(新城市長篠)をめぐる、3万8千の織田信長・徳川家康の連合軍と、1万5千の武田勝頼の軍勢が戦った合戦です。3千丁ともいわれる火縄銃と馬防柵を駆使した織田・徳川連合軍が、戦国最強と恐れられた騎馬軍団を率いる武田軍を破った歴史的にも有名な戦いです。また、陥落寸前の長篠城を命がけて、岡崎まで援軍要請に赴き、壮絶な最期を遂げた鳥居強右衛門の活躍も、この戦いの逸話として有名です。



# 特産品

## 寅童子

鳳来寺山で古くから作られてきた民芸品。徳川家康の母が鳳来寺を参拝し授かったのが家康公で、「寅の年、寅の日、寅の刻」に生まれたことから寅童子とも呼ばれています。また、何度戦に敗れても立ち上がった家康公にちなみ、この「寅童子起き上り小法師」が生まれました。限定で、井伊家ゆかりの赤色版「虎童子」も販売されています。



寅童子

## 鳳来寺硯

鳳来寺参詣の土産品として作られている「愛知の伝統工芸品」です。地元産の原石をノミで手彫りして作られています。鳳来寺山表参道の2店舗で製作、販売しています。



鳳来寺硯

## 五平餅

うるち米をつぶして焼いたお餅に赤味噌を塗って食します。店舗によっては、風味、形までもが異なります。



五平餅

# 道の駅・立寄り処

## 16 道の駅 もつくる新城

奥三河の玄関口として平成27年3月にオープン。地域の特産品の販売や、観光案内所の隣には足湯が併設されています。



## 17 道の駅 つくで手作り村

地元で採れる農産物とそれらの加工品販売や旬の素材を使った料理が楽しめます。他にも木工や手芸、郷土料理作りができます。



## 18 道の駅 鳳来三河三石

土産、食事処の他にも裏手には、庭園と「家康の危機を救った鶏」で有名な満光寺や井伊家ゆかりの柿本城跡もあります。



## 19 前嶋屋

浜松いなさICそば、ランチプレート、パスタ、ピザなどのお食事、喫茶ができます。また、お土産、お酒、食品販売しています。

